

事業番号	11 10 02	事業改善シート(27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検	
事業名	公共施設耐震対策事業				担当課	部局	建設部		
総合5か年計画	プロジェクト	4-1 地域防災力の向上 5 災害に強い建物・道路等の整備				課・室	施設課		
	施策の総合的展開					E-mail	shisetsu@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H18 ~ H32			

1 事業の概要

目指す姿	県民の生命及び財産を保護し、震災時の膨大な災害復興費用の軽減を図るため、「県有施設耐震化整備プログラム」により、県有施設の防災上重要な拠点となる庁舎や多くの県民に利用される学校、病院等の耐震診断及び耐震改修を行い、施設利用者の安全性を確保する。				
現状(予算編成時)	防災上重要な拠点となる庁舎や多くの県民に利用される学校等耐震化対象の県有施設1,240棟の耐震化率は、平成26年8月末現在89.2%となっており、耐震化の必要な施設は134棟となっている。				
県が関与する理由	県でなければ実施不可(内部管理)	【左記の説明、根拠法令等】 耐震改修促進法、長野県耐震改修促進計画、 県有施設耐震化整備プログラム			
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)				
	◎H27における耐震改修による耐震化の完了棟数30棟 大規模改修等による耐震化の完了棟数と併せ、平成27年度末の耐震化率を99.4%とする。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27事業実績		
					(当初) (決算) (当初)
	1 実施設計、耐震診断	委託	-		0 0 453,076
	2 工事・監理	工事	上田合同庁舎など32施設36棟の耐震改修工事及び監理		2,472,268 2,487,088 1,123,166
			合計		2,472,268 2,487,088 1,576,242

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越	788,680	145,432	390,505	153,185
	当初予算	3,004,223	2,982,646	2,472,268	1,576,242
	補正予算	251,507	0	-222,500	
	合計(A)	4,044,410	3,128,078	2,640,273	1,729,427
	一般財源	325,903	76,060	201,273	113,427
	県債	3,467,000	1,905,000	2,439,000	1,616,000
	国庫支出金	251,507	0	0	0
	その他	0	1,147,018	0	0
	決算額(B)	3,898,978	2,737,336	2,487,088	
概算人件費	職員数(人)	5.30	5.30	5.30	5.30
	概算人件費(C)	43,767	43,767	43,863	43,863
	概算事業費(B(A)+C)	3,942,745	3,171,845	2,530,951	1,773,290

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
耐震化率(%)	94.7	100	100	達成	-
吊り天井改修棟数(棟)	-	-	-	-	36

目標に対する成果の状況	「県有施設耐震化整備プログラム」(H19~H27)の対象施設1,233棟すべてについて耐震化を完了した。それを踏まえ、「第二期県有施設耐震化整備プログラム」(H28~H32)を策定し、震災時に防災上重要な拠点等となる県有施設の耐震性能の強化や吊り天井の落下防止等の耐震対策を進める。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	「第二期県有施設耐震化整備プログラム」に基づき、防災上重要な拠点等となる県有施設の耐震性能の強化や吊り天井の落下防止等の耐震対策を計画的に進める。